

## ☆県倫理法人会設立 15 周年、 ☆会員社数 1,000 社達成！ 新たな希望と歴史のはじまり。

(社)倫理研究所丸山敏秋理事長をお迎えし、記念式典と第 2 回会員大会開く！



7月7日午後2時半から、山形オーヤマホテルに於いて、第2回会員大会・15周年記念式典・丸山理事長特別記念講演会・1,000社達成祝賀会が開催され、当山形市蔵王倫理法人会からも鈴木会長以下、倫友が多数参加し、記念式典を祝いました。

### ★第一部「第2回会員大会」

近会長挨拶のあと、柴田県幹事長から活動報告、奥山県事務長から収支報告、拡大・MS・研修・朝礼・広報・女性各委員長からも併せて活動報告がありました。

### ★第二部「設立15周年記念式典」

「夢かぎりなく」斉唱のあと、15年間の経過報告が中村県副会長からあり、三浦北海道・東北方面長からの式辞に続き、ご臨席を賜った斉藤山形県知事、市川山形市長から、「行政側としても倫理活動を通じ、ふるさと山形がよくなること」を期待している旨の祝辞がありました。併せて来賓として出席された県商工会議所丹羽副会頭他の皆さんが紹介されました。

### ★第三部「特別記念講演：丸山敏秋理事長」

「教育のちから 一企業を支える根となるもの」との時間の講演がありました。教育力が低下した日本の難しさ、①.教育の基本の場は「家庭」、②.教育の本質であること、③教育の最大課題は「教育者の養成」に関する3つのテーゼ(根本方針を示す綱領)の話や、機能、教化・感化・習化・薫化の大事さを説かれ、良きリーダーの条件として、高い誇りと使命感を抱くことの大垂範を示すこと、鏡の認識を持つこと、与えられた仕事からなければ、本気で喜んで取り組めない「意味」を授与する大事さ、そして最後に「深く共感すること」が重要であることを話されました。講演内容は非常に中身のある話で、出席された聴講者は全員真剣にメモを取りながら聴かれており、同ホテル4階大ホール会場も椅子を50脚追加するほどの大好評でした。



演題にて、約1  
実情、教育の  
は「自己教育  
であるとの教育  
教育の4つの  
教育者であ  
事さ、率先  
意味が分か

### ★第四部「1,000社達成祝賀会」

拡大経過報告を岡崎拡大委員長から力強くあった後、この日のために駆けつけていただいた遠藤文部科学省副大臣から祝辞も賜り、本間名誉会長からも15年間の思い出と1,000社達成について触れられた興味深い話があり、熊谷相談役の「乾杯」の音頭で祝賀会がはじまり、大変盛り上がりしました。

山形市蔵王倫理法人会 普及活動目標 会員社数140社に対し、あと4社！  
県全体で1,000社達成しましたが当会目標に対し本日現在残念ながら未達。  
是が非でも当月中に目標達成したい案件です。  
是非、みなさん一人一人のお力を、お貸してください！！